

福井農業新時代を創る！

参加費無料

基調講演
野路 國夫 氏
コマツ会長・福井県立大学客員教授



北陸地方における小麦栽培を
可能にした福井県立大学育成
小麦新品種「ふくこむぎ」

平成29年11月30日(木)

9:30 ~ 12:00

福井県立大学 永平寺キャンパス
多目的ホール

主催 福井県立大学 生物資源学部

福井農業新時代を創る！

福井県はコシヒカリ誕生の地であり、古くはトマト品種「越のルビー」から最近では水稲新品種「いちほまれ」を開発するなど、これまで農業振興に果敢にチャレンジしてきました。また、農業が県民の健康長寿や多様な福井の自然・人々の暮らしを支えてきた地域性もあります。

福井県立大学生物資源学部では、今回、コマツ会長 野路國夫氏を講師にお招きし、農業イノベーションを軸とした福井農業新時代について、意見交換するシンポジウムを企画しました。本シンポジウムを通して、これまでの福井県の農業振興力と地域性をもとに、これからの福井農業新時代のあり方とそのための人材育成について検討していきます。

日時：平成29年11月30日(木)9:30 ~ 12:00

場所：福井県立大学永平寺キャンパス 多目的ホール

《 プログラム 》

9:00 開場

9:30 開会あいさつ(学長 進士五十八)

9:35 基調講演

『コマツの農林業支援の取組みと提言』

野路 國夫 氏 (コマツ会長・福井県立大学客員教授)

～プロフィール～

昭和21年 福井県生まれ。昭和44年株式会社小松製作所(コマツ)入社。平成19年に同社代表取締役社長兼CEOに就任。現在は会長。同社の地域貢献活動の一つとして、ICT技術を活用した米作の生産コストの半減やハウストマトの通年栽培の実現に向けた栽培環境改善など従来には無い視点で農業にアプローチし、地域を支援している。

10:45～12:00 パネルディスカッション

『新しい発想・技術が牽引する福井農業新時代』

パネリスト

野路 國夫 氏(コマツ会長・福井県立大学客員教授)

向出 茂三 氏(福井県農林水産部技幹)

北川 太一 (福井県立大学経済学部教授)

進士 五十八 (福井県立大学長)

コーディネーター

村井 耕二 (福井県立大学生物資源学部長)

岩崎 行玄 (福井県立大学生物資源学部教授)

《 問合せ先 》

福井県立大学事務局

経営企画部経営戦略課

TEL:0776-61-6000(内線1054)

FAX:0776-61-6011

MAIL:so-kikaku@fpu.ac.jp



野路 國夫 氏